

## 目標達成計画

作成日: 令和6年 4月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の沿った実施記録ができていない	介護ソフトによる計画と実施記録の連動を目指す	介護計画の短期目標に番号をつけ、日々の実施記録しやすくする。介護ソフトの使用になれる事、記録をすることの定着へと繋げる。	6ヶ月
2	35	総合避難訓練を実施することが出来ていない。また、職員の入れ替わりなどにより訓練の経験や知識が不十分である。	消防署立会の下、避難訓練を実施する。	訓練実施日の決定。および本訓練までに、施設内で対応できる手順を職員で周知する。	12ヶ月
3	48	日常生活の家事の分野で、できる事を行って頂いている。繰り返し同じことをすることで、1～10までの工程が可能である、もっとできる事を増やしたい。	家事だけではなく、その方ができるであろうことを根気よく関わり模索していく。	利用者それぞれが、取り組みやすい環境や、道具などを用意する。できる事のアセスメントを行う。	12ヶ月
4	29	コロナ禍により地域との関わりが気薄である。	運営推進会議の開催と地域行事への参加	地域行事の情報を得る。参加できるかどうか検討し、一人でも多くのご利用者が地域へ出ることが出来るように支援する。	12ヶ月
5					ヶ月